

DOALL

取材協力:ドゥオール・CST事業部 ☎03-5725-3625 <http://www.doall.jp/>



フロントはもちろん、リアも車高調整できる。減衰調整機能は15段で、自由自在にセッティングが楽しめる。



アッパーマウントは強化ゴムを採用し、深いなごツゴツ感を軽減しつつ軽快なハンドリングを楽しめるような仕様だ。



フロントはストラットということで、アッパーマウントと非一体型のスプリングシートを採用。スムーズな動きが期待できる。



全長調整式を採用し、ストロークを犠牲にせず車高変更を楽しめる。ゴールドアルマイト処理が美しい。



フルキットで7万3800円という低価格ながら減衰調整や全長調整など機能はフル装備!



type Vettel

対応車種:
ANH20 / GGH20
ANH10 / MNH10
価格:7万3800円

「正直、最初は目を疑ってしまった……。アルヴェル用のフルキットで7万3800円!? しかも減衰調整に全長調整機能にスプリングやアッパーマウントまで付属されている。ちょっと疑いつつもアルヴェルPB編集部に発売元のCST事業部に電話で尋ねると……、「細かなことは明かせませんが、企業努力です!」というコメントが帰ってきた。この価格で発売しても大丈夫なの? なんて余計な心配までしてしまっただが、この車高調だったら初心者から上級者まで満足できる機能と価格だ。

肝心な装着したときの走りは試せなかつたが、ダンパーの細かな部分を見ても、安物によく見られる手抜きがなく、高いクオリティが確保されている。間違いなく「買い!」でしょ。

アルヴェルを始めとするミニバンの定番車種に加え、セダンや軽カーまで、計71車種と豊富なラインアップを誇っている。海外でダンパーの主要部品を製作しているが、最終組み立ては日本とのこと。アフターフォローも充実しているのがうれしい。

取材協力:トミーカイラジャパン
☎0565-52-8555
<http://www.tommykaira.com/>

TOMMY KAIRA

このデザインに合わせ、サイドセクションも新たなエアロを開発しているという。右ページに掲載したCGだと詳細はわかりにくいですが、前後エアロのデザインコンセプトに合わせたものになることは間違いない。

広報担当に尋ねたところ、発売は2012年の春頃を予定しているとのこと。また開発途中なので多少のデザイン変更はあるかもしれないが、今から非常に楽しみなエアロだ。

最大の特徴は、左右のフォークの下側に埋め込まれた、4連スポットライトだ。これがあるとナイトシーンでの注目度はもちろん、よりクルマが低く見える効果もかなり期待できる。なおスポットレス仕様もリリースする予定で、その場合はこの部分がエアダクトになる予定だという。

トミーカイラでは現在、新たなエアロ開発を行っている。従来モデルのVestita editionシリーズの第2弾だ。ひとりでデザインコンセプトを表すなら、スポーツユーロをより強めたイメージだ。



こちらはVer.1のフロントスポイラー。やはりこの部分にLEDがあるかないかは、大幅に印象が変わってくる。



アイラインガーニッシュなどは、Ver.2と共通化される予定。戦闘的なルックスに仕上がるアイテムだ。



トミーカイラでは、オリジナルのステアリングやシフトノブも用意。内外装、トータルで仕上げていこう。



スポーティなスポーク系ホイールを装着し、隙間からビッグキャリパーが見えたら文句なし! ですよ。



are Aggressive and Stylish...
doubt the installation of our Authentic Exterior Parts
the vehicle will lead to fascinating the customers
from all over the world...



Version II for Z-grade

Comingsoon!!



TOMMYKAIRA
www.tommykaira.com

詳しくは弊社ホームページをご覧ください。

カッコよさというよりも
高品位な姿を魅せるアイテム



オリジナルのステアリングはブラックカーボンのほか銀や赤、青のカーボンとウッド系、木目系をラインアップ。スイッチカラーも選択が可能だ。

produce by Tommy Kaira トミーカイラ

Vestita edition

PHOTO / 稲田浩章



VELLFIRE

